

# 投げ込みヒーター Drop-in-Heater



スタンダードタイプ

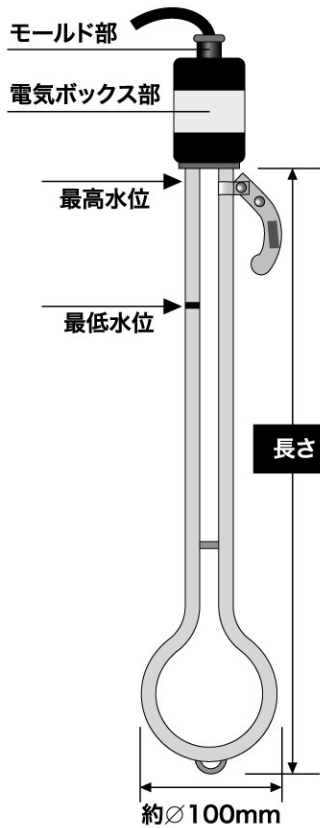
サーモスタット付タイプ

800Wタイプ

## ■ ご使用上の注意事項

### ※水の量は30Lまでです。

- このヒーターは水用に設計されています。水以外の液体には使用しないでください。
- 空気中で通電（空焼き）した場合は高温になり、火災や早期断線の原因になることがあります。
- モールド部・電気ボックス部は、絶対に水中に入れしないでください。また、水がかからないようにしてください。
- 必ずアース端子よりアースをとってください。
- ポリバケツは使用不可ですので、ステンレス製やブリキ製のバケツをお使いください。
- 電源プラグを抜いてもパイプが冷えるまで水から出さないでください。断線の原因になることがあります。



### スタンダードタイプ

型式	容量	パイプ長	材質
H-500S	500W	265mm	銅パイプ (CUT)
H-500L	500W	400mm	銅パイプ (CUT)
H-1000S	1KW	380mm	銅パイプ (CUT)
H-1000L	1KW	500mm	銅パイプ (CUT)

- ロングセラーのシンプルタイプ。  
コード長：2M 定格電圧：100V

### サーモスタット付タイプ

型式	容量	パイプ長	材質
SH-1000S	1KW	370mm	ステンレスSUS316L
SH-1000L	1KW	470mm	ステンレスSUS316L

- お好みの温度に設定できます。  
(温度調節範囲30℃～120℃)  
コード長：2M 定格電圧：100V

### 800Wタイプ

型式	容量	パイプ長	材質
SH-840	800W	390mm	銅パイプ (CUT)

- 水温40℃～60℃の間でON-OFFを自動でするサーモスタット付。  
コード長：2M 定格電圧：100V

## 目的水温と上昇時間のめやす 投げ込みヒーター計算式

※この数式は、水の量30L以下の場合の目安です。水の量が30Lを超える場合は、この数式には当てはまりませんのでご了承ください。  
※数値は参考値のため周囲温度、環境等により変化します。

### 500Wの場合

$$\frac{\text{水の量 (リットル)} \times \text{水の上昇温度}}{430} \times 1.3 = \text{時間}$$

- 例題  
投げ込みヒーター500Wで20リットルの水を40℃にしたい。使用する水の温度が5℃の場合。

$$\frac{\text{水の量 (20)} \times (40 - 5)}{430} \times 1.3 = 2.11 \text{時間}$$

約2時間6分で目的の水温約40℃になります。

### 800Wの場合

$$\frac{\text{水の量 (リットル)} \times \text{水の上昇温度}}{688} \times 1.3 = \text{時間}$$

- 例題  
投げ込みヒーター800Wで20リットルの水が55℃に到達する時間。(使用する水の温度が5℃の場合)

$$\frac{\text{水の量 (20)} \times (55 - 5)}{688} \times 1.3 = 1.88 \text{時間}$$

約1時間53分で水温約55℃に到達します。  
尚、この投げ込みヒーターは55℃になると自動制御が働き、それ以上温度は上昇しません。

### 1KWの場合

$$\frac{\text{水の量 (リットル)} \times \text{水の上昇温度}}{860} \times 1.3 = \text{時間}$$

- 例題  
投げ込みヒーター1KWで20リットルの水を40℃にしたい。使用する水の温度が5℃の場合。

$$\frac{\text{水の量 (20)} \times (40 - 5)}{860} \times 1.3 = 1.05 \text{時間}$$

約1時間3分で目的の水温約40℃になります。

※本製品は修理はできません。ご了承ください。